第 315 回東京支部技術フォーラムのご案内

本フォーラムでは，各施設の症例をもとに，撮像条件を見直した背景や臨床での工夫を共有します．前半は MRI プロトコルの変更，自由呼吸撮像，フローダイバーター留置後の撮像戦略を取り上げます．
後半は AI 再構成を使う際のパラメータ設計と，顎関節動態評価への応用を紹介します．総合討論では，日々の MRI 検査に活かせる工夫について意見を交わします．皆様のご参加をお待ちしています．

日　　時：2027 年 1 月 25 日（月）　18：30～20：30　（Web 入室は 18：15 より）
開 催 形 態：Google Meet によるオンライン実施（事前参加登録者に URL とパスワードを配信します）
募 集 人 数：100 名（東京支部会員優先，定員になり次第締切ります．）
参　加　費：会員 500 円・非会員 2,000 円・学生会員無料・学生非会員無料

プログラム：テーマ「Tokyo-MRI-Land ; Our Clinical Case Reports」

座長・進行　東京慈恵会医科大学西部医療センター　北川　　久

各講演　発表 15 分・質疑 5 分

18：30～18：35　開会・趣旨説明
18：35～18：55　講演 1　当院の MRI プロトコルはこう変わった ― 撮像条件の変遷とその背景 ―
慶應義塾大学病院　上田　　亮
18：55～19：15　講演 2　自由呼吸撮像で挑んだ重度難聴症例の EOB-MRI
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院分院　福澤　　圭
19：15～19：35　講演 3　見えない血管，次の一手は？― フローダイバーター留置後の撮像戦略 ―
順天堂大学　赤津　敏哉
19：35～19：40　休憩
19：40～20：00　講演 4　ON にするだけでは危ない？ ― Deep Resolve の落とし穴とパラメータ設計 ―
東京医科大学病院　林　　直弥
20：00～20：20　講演 5　画像改善から新たな可視化へ ― FASE×AI 再構成による顎関節動態評価 ―
東京大学病院　笠原　朗弘
20：20～20：25　総合討論
20：25～20：30　総括・閉会

申 込 期 間：2026 年 12 月 1 日（火）9：00 ～ 2027 年 1 月 22 日（金）17：00 まで
申 込 方 法：会員システム「RacNe（ラクネ）」https://service.jsrt.or.jp/ にログインしてお申し込みください．
案内等の連絡は研究班から行いますので，締切日以降はメールチェックをお願いします．
尚，申込多数の場合，東京支部会員を優先しますのでご了承ください．
悪天候などによる開催については HP をご確認ください．
キャンセルの場合は返金できないことをご了承ください．
Ｕ　Ｒ　Ｌ：東京支部ホームページ　http://jsrt.tokyo/
問　合　先：公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部　MR 撮像技術研究班
E-mail　jsrt.tokyo.mr@gmail.com

担当　MR 撮像技術研究班